

1 | 基本的な施用方法

反当投下量	散布水量 (L/10a)	希釈倍率	1000Lタンク投入量
100g/10a×2回 (計200g/10a)	100L	1,000倍	1,000g
	50L	500倍	2,000g

2 | カネカペプチドの効果と施用時期

カネカペプチドは酸化型グルタチオン(GSSG)を含む肥料です。

効果

- ・光合成を安定化させます。
- ・生育時におけるストレスを低減することで、植物の本来持つ力を引き出します。

施用時期

- ・下記生育ステージでの散布(計2回)をお薦めします。

葉展開盛期(肥大始期直前) : **根部肥大の促進**

糖蓄積期(登熟始期直前) : **糖蓄積の向上**

※「石灰硫黄合剤」と混合すると、有毒ガスが発生する恐れがあります。危険ですから混用は避けて下さい。 ※高アルカリ性資材との混用は避けて下さい。

3 | 推奨例

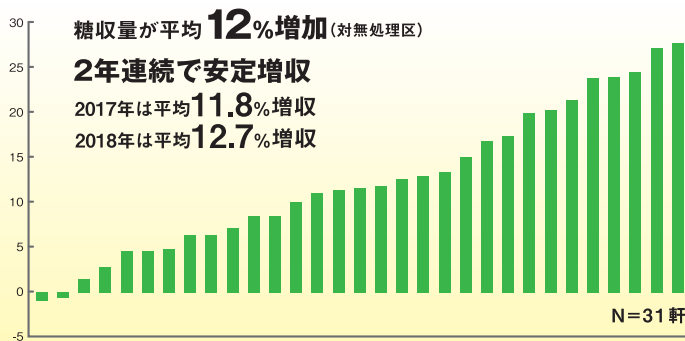
移植

反当投下量	希釈倍率	10a 当たり 水量	10a 当たり 施用量	7月			8月			9月		
				上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				葉展開盛期			根部肥大始期			根部肥大期・糖蓄積期		
100g/10a×2回 (200g/10a)	1,000倍	100L	100g	1回目 肥大促進			2回目 糖蓄積向上					

直播

反当投下量	希釈倍率	10a 当たり 水量	10a 当たり 施用量	7月			8月			9月		
				上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				葉展開盛期			根部肥大始期			根部肥大期・糖蓄積期		
100g/10a×2回 (200g/10a)	1,000倍	100L	100g	1回目 肥大促進			2回目 糖蓄積向上					

生産者様 圃場栽培試験結果(2017-2018)



カネカ区



対照区

写真:収量調査結果の一例(2018)

※作物への効果を保証するものではありません。

カガクで
ネガイを
カナエル会社
kaneka

製造元

株式会社 カネカ
新規事業開発部 食料生産支援グループ
TEL.06-6226-5109 FAX.06-6226-4719
E-Mail : food_production_support@kn.kaneka.co.jp
URL : http://www.kaneka-gssg.com/

販売元